

日本共産党

鎌ヶ谷市議会報告

【発行】 No.83
2017年 秋季号

日本共産党
鎌ヶ谷市議団
宮城とみ子議員
080-5002-3797
佐竹知之議員
090-9135-7421

2017年9月定例議会は9月7日から23日間ひらかれ、議案14と陳情5件を審議し、採決して29日に閉会しました。日本共産党市議団は、市長提出の議案7件に賛成するとともに、陳情では2件について採択、3件を不採択にと主張しました。(詳細は2面に掲載) (なお、閉会時に追加議案1件などあり賛成しました。)

一般質問 佐竹知之議員



役職 教育福祉
常任委員。議会
運営委員。

①国民健康保険の県単位化にもなう保険料値上げについて、
②これからの介護保険制度はどうなるのか
③成年のひきこもり対策について
の3つのテーマについて質問しました。

国保の「県単位化」による保険料について

市は、県から29年度の試算結果が発表され多少の値上がりはあったものの、「激変緩和措置」により引き上げ幅は小さかった。平成30年度からの保険料について、「10月に仮の係数が示され、本係数が決定されるのが12月下旬で、最終的に納付金が確定されるのが1月中旬頃」と

のこと。また、市は回答の中で「市民の急激な負担とならないように適切に対応していきたい」と答えました。

佐竹議員は、今でさえ高い保険料で市民は悩まされているのに、これ以上保険料が高くなる保険料が払えきれなくなる。出来るだけ早く市民のみならず周知するとともに、値上げは抑えてほしいと要望しました。

「介護保険制度」について

市は、27年度の介護報酬改定で、これまでの介護保険サービスは本人の収入だけを判断基準にしてきたが、改定後は、配偶者の住民税課税状況や、預貯金等の資産も判断基準にすること。食費や居住費も「在宅介護」になっている人たちの公平性を図ることを理由に負担してもらうことになっていると回答しました。また待機者数について市は、「特養ホームの入居待機者は、7月1日現在で177人

」と回答しました。これらの回答について佐竹議員は、「介護の社会化」を目的としてスタートした介護保険制度だが、16年経った今、「介護の自己責任化」へと大きく舵がきられている。介護保険制度は国の制度だが、市民の安心・安全のために、市としても出来る限り手をつくしてほしいと要望しました。

ひきこもり対策について

市では、まだ実態把握が出来ていないことや、「ひきこもり」についての市の施策がないことなど、極めて遅れている分野であることが分かりました。

佐竹議員は、「家族のみならずが悩みを人にも言うことも出来ず、その場しのぎの対策しかとれずに悶々とした気持ちで過ごしている実態を紹介し、特に親御さんは、「親亡き後」を心配している」と強調し、一刻も早く実効ある対策をとることを要望しました。

代表質疑&反対討論 宮城登美子議員



役職 党議員団代表。
都市・市民生活常任
委員。

〈議案第1号〉

平成29年度一般会計補正予算は約12億8千万円の増額補正多岐にわたる予算案が出されました。要望が反映された予算の一部を紹介します。また、マイナンバー関連の予算案には、反対しました。

★民間保育士の処遇が改善

14の既存保育所の保育士の給料が1人当たり月額3万円増に146人対象 10月から半年分

★ドライブレコーダーの設置

全ての庁用車121台分に、また青色回転灯付防犯パトロール車9台にドライブレコーダー設置 目的は、犯罪抑止などのため。



ドライブレコーダー
車のフロントガラスにつけた小型カメラで、車両前方を撮影し急ブレーキや衝突などの異常動作を感知すると映像などを記録する装置。

☆西部小学校放課後児童クラブ整備・改修 約837万円
定員37人のところ、平成29年5月時点で80人申し込みあり。施設を増築し2クラブ体制に。

☆放射線対策経費賠償金

歳入 883万円
市の放射線対策経費に対して東京電力からの賠償金。

原子力損害賠償紛争解決センターの和解案に基づき計上された。市の申し立て額1397万4千円に対し63%の和解率。

☆用地取得のための測量委託料など 5355万4千円

鎌ヶ谷1丁目と丸山3丁目のふれあいの森・約1畝
鎌ヶ谷市民1人当たりの公園面積は現在2.9平方メートル。県内37市中31位。

【補正予算の一部に反対】

住民記録システム(※)改修費のため 全額国費87万5千円
社会保障・番号制度システム整備費の補助金(マイナンバー)
市民のメリットをはるかに上回る情報漏えいや、プライバシー侵害などの多くのリスクがあることを指摘し反対しました。
(※個人の同一人性を特定しやすくするため、住民票等に旧氏表示をできるようにすべく住民記録システムを改修する為の補正措置)

